

平成 21 年 7 月 28 日

第 56 回 番組審議委員会 議事録

1. 開催日時 平成 21 年 7 月 16 日

2. 開催場所 株式会社 奈良シティエフエムコミュニケーションズ

3. 委員総数 7 名

出席委員数 6 名

欠席委員数 1 名

出席委員の氏名 佐久間 重彰、寺尾 知子、葛原 のり子、  
森 博子、内田 美子

欠席委員の氏名 藤丸 正明、

放送局側出席者 大道 ラン、大上 薫

4. 議 事 番組審議  
その他

5. 議事の概要 番組審議 試聴番組について説明

**「暮らしの歳時記」**

毎週火曜日午後 1 4 時 00 分から 5 分間放送している番組です。

内容は、暮らしの中に今も伝わる日本の伝統行事。日本人の心を捕らえるその  
光景には懐かしさと安らぎが感じられます。そこで 番組では生活の中で行なわれて  
いる行事の由来やしきたりなどを紹介しています。

今回は 6 月 2 日の放送分で テーマ「田植え」についてです。

パーソナリティは 渋谷葉子さんです

**「いきがいインフォメーション奈良」**

奈良市にあるいきがい支援の施設を紹介する番組です。内容は、奈良市民が社会参加・  
社会活動を行なっている場所、総合インフォメーション機能を持つ施設の利用方法や  
行なわれているイベント・講座・活動などの内容や現在活用されている市民の声などを  
紹介します。今回は「奈良市防災センター」です。

レポーターは 岩田 麻里さん。放送は 4 月 24 日（金）です

6. 審議内容 番組審議

( 1 ) 番組試聴

委員よりの意見

## ○「暮らしの歳時記」

- ・ 昔の農家の女性たちにとって、特に農作業の繁忙期には家事・育児に加え、更に労働力を強いられるものであった時代が変遷し、田植えの風景も大きく様変わりしたが、それは女性達が過酷な労働から解放された風景ともいえるのではないか。
- ・ “豊饒”を神に祈る裏側で当時の労働力としての女性の厳しい生活があり、歴史を経て今、女性のライフスタイルは一変したが、番組中 その辺りには触れておらず、「田植えの風景が変わった」と単に懐かしみ綺麗事に終始していたのは残念なことである。しかしながら「さぶりない」「早乙女」など ご年配のリスナーには郷愁を、若い世代には「聞いた事のない日本語」として伝わったのではないかと、「美しい日本語」を伝承するという意味においてもプログラム「暮らしの歳時記」は多岐に貢献してくれるであろうと考えます。
- ・ 古い時代の田植えの話など知らない事を聞いて良かったと思います。
- ・ 5分間で歴史や由来などを話されているので 聞いている側としては もう少し分かりやすくてもよいかと思っていました。。
- ・ パーソナリティの方の話し方は聞きやすかったです、もう少し声が大きいと良いと思う。
- ・ 水無月が夏の終わりを意味し、田植えは昔女性の仕事で早乙女（神聖な少女）で他の神様へのおまつりであったということ等、 田植えについてほとんど知らなかったことが知ることが出来、勉強になりました。ただm、パーソナリティの方がもう少しゆっくり話されてたら もっとよかったですのと思いました。
- ・ やさしい話し方がこの番組にあっていました、言葉が聞き取りにくかったです。
- ・ 日本にいながら日本の伝統行事など知らない事が多いので 子どもから大人まで 役立つ内容だと思います。
- ・ 声が低いのか 聞き取りにくく ボリュームを上げてみましたが、一語一語がハッキリしないと思いました。暗い話しではないので もう少し明るい声（高い）のパーソナリティにしてはどうでしょうか？
- ・ 言葉をたくさん教えていただいて 知識が広がると思います。ただ音楽が流れていると楽しいかもしれませんが。このような内容の番組は普通に話していただくほうがよいかもしれません。

## ○「いきがいインフォメーション奈良」

- ・ 体当たりの体験・臨場感は伝わるものの「怖い」の言葉が多く、もっと冷静に状況を伝える努力及び発言に効果と影響力を及ぼすことの努力や工夫がなされる事を望みます。
- ・ ラジオを通じて「防災イベントのお知らせ」や「体験のお知らせ」などは良かったと思

います。

- ・ レポーターのトークは聞きやすく良かったと思います。
- ・ 消防体験、煙体験レポートを聴いていて実際に自分も落ち着いて行動できるかと思ってしまいました。
- ・ 自分は防災意識が低く、この番組でまた一から防災に関して高めたいと思いました。
- ・ 地震、雷、火事、親父と昔から天災、自然の恐さが言い伝えています。いつ何度起こるかわからない災害に少しでも意識をもって毎日を過ごさなければいけないなと思いました。レポーター本人も言ってましたが、少しはしゃぎ過ぎの感がありました。残念です。
- ・ 防災センターの体験レポートがあったので、具体的な施設設備が分かりよかったです。問い合わせ先の電話番号を最後に紹介したほうがよいと思います。
- ・ 「奈良市防災センター」の存在は知っていましたが、市民参加できる機会があるのは初めて知りました。是非一度体験したいと思いました。体験者の恐怖が伝わってきました。
- ・ 地元に根ざしていて情報を知る上でよいのかも知れません。なにかトラブルがあったときにだけ感心をもつのではなく未然に防ぐことも必要だと思います。その上で普段から地域情報が必要だと思います。

#### 7. 会社からの答申

- ・ ご意見を今後の番組づくりの参考にさせていただきます。

#### 8. 審議機関の答申または、改善に対してとった処置およびその年月日 パーソナリティに対し、議事録の配布（8月上旬予定）

#### 9. 審議機関の答申または、意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日 第56回番組審議委員会議事録は、事務所と一般見学者スペースに据置。 また、当社ホームページ（<http://www.nara.fm>）にて、8月上旬公表。

#### 10. その他参考となる事項

なし